

1. 科目名 (単位数)	社会教育計画 (2単位)	3. 科目番号	SSMP3444
2. 授業担当教員	植原 孝行		
4. 授業形態	講義と討議、演習	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	この科目は、社会教育主事資格取得のための必修科目である。他の必修科目と関連付けて履修すること。		
7. 講義概要	<p>急速な社会の変化に伴い、人々の生活や価値観も多様化し、生涯学習の振興や社会教育支援の在り方も大きく様変わりしている。地域における住民の学習や活動の拠点である社会教育施設も、指定管理者制度の導入など民間の活力を導入した施設へと移行している。社会教育を推進する中心的な役割を負っている社会教育主事は、生涯学習、社会教育に関する基礎知識を身につけるとともに、時代の変化に柔軟に対応できる問題解決能力や先見性、創造性、コミュニケーション能力等が求められるようになってきている。</p> <p>そこで、本科目では社会教育計画（個別事業計画）の策定を通して、社会教育主事としての資質を育成するとともに、社会教育事業の推進計画である社会教育計画及び社会教育行政の役割について理解を深める。</p>		
8. 学習目標	<p>次の目標を達成できることを目的とする。</p> <p>①社会教育の現状把握を通して、社会が抱える今日的課題について理解することができるようになる。</p> <p>②社会教育計画を策定する意義を理解し、策定の必要性を述べることができるようになる。</p> <p>③社会教育計画の種類、内容の学習を通して、策定に当たっての手順・方法を理解することができるようになる。</p> <p>④社会教育における施設や職員の専門性、及び対象となる学習者の特性を理解することができるようになる。</p> <p>⑤今日的課題の特徴を理解し、課題解決のための社会教育計画（個別事業計画）を策定することができるようになる。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	その都度、宿題を出すので、必ず次回に発表する。あるいは、期限までに文書（小レポート）を提出すること。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>教科書：○講師作成の印刷物（講義要旨）。</p> <p>参考書：○鈴木真理・山本珠美・熊谷慎之輔編著『社会教育計画の基礎』[新版]、学文社、2012年。</p> <p>○植原孝行編集・発行『杜の協同生活記 下村湖人著』2018年。</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <p>1. 社会教育に関する政策及び計画プロセスについて深く理解し、説明できる力を身につけたか。(知識・理解)</p> <p>2. 社会教育に関する現代的課題について関心をもち、地域の実情をふまえた社会教育計画の立案・策定ができる力を身につけたか。(思考力・判断力・表現力)</p> <p>○評定の方法</p> <p>【授業への取り組み姿勢、授業内での課題提出、期末レポート等を総合して評価する。】</p> <p>1. 授業への取り組み姿勢 総合点の30%</p> <p>2. 授業内での課題提出（課題レポート・企画書作成等） 総合点の40%</p> <p>3. 期末課題（計画の立案・策定及び発表） 総合点の30%</p>		
12. 受講生へのメッセージ	<p>ドイツの学生たちの間では、「大学は学問の工場である」と言われているそうです。工場で物を造り出すように、大学は学問によって、質の高い、そして人類に役立つ知を創り出すところ、という意味のようです。そして、それは教師ではなく学生自身が取り組むこととされています。</p> <p>この授業では次の点に留意して、学びに取り組んでください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出席は必要条件であって、十分条件ではありません。 ・授業中の私語、飲食、携帯電話・スマートフォン等の操作は禁止です。 ・授業に集中し、必ず復習すること。 ・社会教育施設が主催する講座などに参加して、社会教育体験をすることを勧めます。 ・この科目は社会教育主事となるための授業であり、専門職となるための授業です。自分が社会教育主事になったときのことをイメージして学習することを望みます。 		
13. オフィスアワー	個別の相談等は、授業後の休憩時間に応じる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・導入：授業の概要、教材、成績評価等について ・授業：社会教育主事の職務とは、いかなる職務か 	事前学習	シラバスにて、この授業の目的や内容を理解する。
		事後学習	導入の説明をふまえ、授業のねらいや課題を確認する。
第2回	社会教育計画とは 1 (法的根拠とその種類)	事前学習	講義要旨を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第3回	社会教育計画とは 2 (社会教育行政における計画。計画作成に伴う住民参加方式)	事前学習	講義要旨を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第4回	社会教育施設計画と運営 1	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第5回	社会教育施設計画と運営 2	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。

第6回	社会教育施設計画と運営 3	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第7回	社会教育事業計画の理論 1	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第8回	社会教育事業計画の理論 2	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第9回	社会教育事業計画と展開1 (杜の協同生活記に学ぶ)	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第10回	社会教育事業計画と展開2 (杜の協同生活記に学ぶ)	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第11回	社会教育事業計画と展開3 ((杜の協同生活記に学ぶ)	事前学習	講義要旨・参考資料を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第12回	社会教育事業計画と展開4 (杜の協同生活記に学ぶ)	事前学習	講義要旨を読み、あらかじめ授業の概要を確認する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第13回	社会教育事業計画と展開5 (杜の協同生活記に学ぶ)	事前学習	自治体における社会教育計画を具体的に精査する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第14回	社会教育事業計画と展開 (理論と実践)	事前学習	自治体における社会教育計画を具体的に精査する。
		事後学習	授業内容をノートに整理する。
第15回	ふりかえり (これまでの学びをまとめ整理する)	事前学習	14回の学びを知的に整理して授業に臨む。
		事後学習	全15回の学びをノートに整理し確認する。